

東北医科薬科大学病院 広報誌

Kagayaki

[かがやき]

2022 Spring Vol. 48

【特集】

新体制のご紹介 NPプロジェクト



KIRA KIRA ◆ COLUMN

[キラキラ コラム]

- ◆ わたしのお薬手帳 ◆ はばたけ! 研修医
- ◆ らくらくストレッチ ◆ 検査のあれこれ ◆ いのちを守る医療機器

TAKE
FREE

ご自由にお持ち
帰りください。

新体制の ご紹介

私たちは、地域の皆様に信頼される
安全で良質な医療を実践し、
地域医療の将来を担う医療者の育成に
努めて参ります。

新 病 院 長 佐 藤 賢 一

本院は昭和57（1982）年に現在地において診療を開始した東北厚生年金病院を前身としています。平成25（2013）年に東北薬科大学附属病院となったのち、平成28（2016）年に「東北地方の地域医療を支える」という使命を帯びた医学部が設置され、東北医科薬科大学病院として生まれ変わりました。平成31（2019）年には新大学病院棟が完成して病床数も466床から600床へと増床されるとともに、標榜診療科も21科から33科、最新式の医療機器も増設され、80名ほどであった医師数も250名を超えるようになりました。誕生から6年を経て、大学病院としての高度な医療の提供を行う土台が強固になりつつあります。本年4月には3月に卒業した医学部一期生が臨床研修医として当院でも働くようになり、医療者育成施設としても新たな一歩を踏み出しました。

おかげさまで当院を受診される方も年々増加しております。平成28（2016）年当時は1日に外来を受診される患者さんが平均700名前後でしたが、現在では平均1,000名を超えるようになりました。外来のほとんどは前身の建物を継続して使用しておりますので、その狭さから大変な混雑が生じてご迷惑をおかけすることも見受けられます。受診される方の診察時、会計時の待ち時間

を短縮し混雑を防ぐために新しい受診予約ならびに会計システムの試行を始めております。今後、本格的な導入に向けて発展させていきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いまして当院では、受診される方への問診票の記入、入院される方のPCR検査、入院患者さんへの面会禁止などをお願いしております。大変ご不便をおかけしておりますがご理解いただけますと幸いです。私たち職員も徹底した体調管理と感染予防対策を継続することで、現在までクラスターの発生なく職務を遂行することができております。また、地域の中核病院として新型コロナウイルス感染症の治療に尽力しておりますが、特に「ECMO」という宮城県では本院を含め2施設でのみ実施可能な人工心肺装置を用いた治療を行うことで重症者治療に対する重要な役割を担っております。

本院は日々成長を続けております。私たち職員は、高度な医療を提供するとともに、院是である「忠恕」の精神に基づき、地域の皆様に信頼される安全で良質な医療を実践し、そして地域医療の将来を担う医療者を育成していけるよう努力を続けていく所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新たな地域医療支援のカタチ～訪問診療～

NPプロジェクト

「昭和上條医療賞」受賞

令和3（2021）年12月20日、昭和大学にて昭和上條医療賞授賞式が開催されました。昭和上條医療賞とは、地域保健医療及び医学・医療分野の教育において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた個人またはグループに贈られる顕彰です。

応募するきっかけは、前病院長の近藤先生から本医療賞のご紹介をいただき、前医学部長の福田先生からご推薦を賜り宮城県医師会を通して応募することになりました。私たちが受賞した“NPプロジェクト”についてご紹介させていただきます。

診療看護師（NP）とは？

皆さんは診療看護師（NP）と言う職種を聞いたことがありますか？ 当院にも6名のNPが在籍しています。さて看護師との違いをご存じでしょうか？ 仕事の内容を知るとかなり画期的な職種であることが理解できると思います。どのように画期的なのかと言うと、これまで医師にしか認められていなかった医療行為の一部が彼らには条件付きで認められています。

NPの特定行為・・・

21区分38行為（特定行為）が、予め医療機関で準備した手順書にのっとり、NPの判断で行うことが可能となっています。

- 胃ろうの交換
- 気管カニューレの交換
- 動脈血採血
- 脱水患者への点滴
- インシュリン投与量の調節
- 睡眠薬の調節
- 向精神薬の調節
- ドレーンの抜去 など



救急、外科領域では活躍の様子が聞こえて来ていますし、近年は麻酔科領域でも活躍の場が広がりつつあるようです。急性期病院での活躍ばかりではなく医療過疎地域での地域医療支援でも近年注目を集めています。

本事業は、令和4（2022）年4月から石巻地域でも展開することになり活動の幅が広がっています。今回の受賞は、派遣医師、NP、本学関係者、地元の皆さんとの連携があればこそ成し遂げられた成果だと感じています。この場を借りて本事業への支援のお礼を申し上げるとともに引き続き応援をよろしくお願い申し上げます。



地域医療学教室 准教授 住友 和弘
診療看護師（NP） 黒澤 恵美子・中川 恵子

《登米市》NPプロジェクト

医療過疎地域での地域医療支援モデルの先駆的な取組が当院で進める“NPプロジェクト”です。平成29（2017）年4月から始まり今年で5年が経過します。活動の場は登米市です。登米市は高齢化率32%と高く、平均寿命は県内ワースト5、人口10万人当たりの医師数は93人と医師不足が顕著、さらに看護師数も県内平均よりも少ない医療過疎地域と言えます。地域医療をどのように守るのか？大きな課題を抱えていました。そこで「医師の偏在、高齢化の課題を抱える登米市において、NP（診療看護師）の特定行為を活かした効果的・効率的な地域在宅医療支援システムを構築する」を目的に豊里病院様を拠点として在宅診療を展開しています。NPたちが有する特定行為は地域医療において強力な支援になりますが、看護の視点を持合せていることも強みになっています。本学から派遣される医師、NPと地元医療スタッフとの情報共有は医療用SNSを使いタイムリーに対応できるようにしました。在宅、施設入所者にサービス提供を行い心不全患者の再入院回数減少、外来通院率・入院率減少という成果を上げています。その他にも訪問看護、老健施設業務の効率化に貢献し技術・知識のup to date、職員の休暇取得にもつながったと聞いています。

NPとは何ぞや？から始まったNPプロジェクトですが地域医療に必要なシステムとして地元で受け入れられ、登米市で2名のNPが養成されました。次の活動目標はNP単独診療と診療報酬収載、地元NPへの事業の橋渡しを目指しています。NPの活躍は、新たな“地域医療支援のカタチ”になると確信しています。





薬剤師が扱う薬

わたしの
お薬手帳

在宅中心静脈栄養法（HPN）について

“ 家庭でもできる静脈栄養法 ”

今回は在宅でもできる栄養法として
在宅中心静脈栄養（HPN）をご紹介します。

薬剤師 日野 洋明

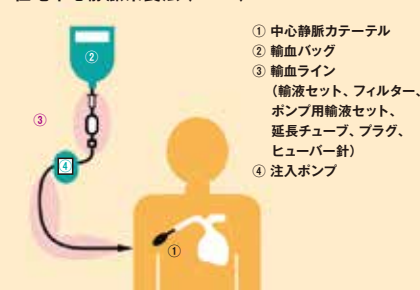
中心静脈栄養法（TPN）とは、食物を口から食べることができない場合に、中心静脈という心臓近くの太い血管内に留置した管（カテーテル）から点滴し、生命維持に必要なエネルギーや各種栄養素を補給する方法を言います。TPNを在宅で行うことをHPNと呼んでいます。昭和60（1985）年にHPNが社会保険の適用となり、家庭でも点滴を行うことができるようになりました。

HPNを行うためには、それに伴う医療的ケアを習得するために入院中に十分トレーニングを積み、トラブル対応を学ぶ必要があります。

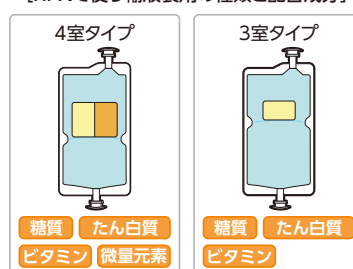
HPNの利点は、口から摂取する食物だけでは栄養摂取が不十分な場合や口から食物を摂取できない場合でも、HPNにより栄養を投与することで、在宅で療養したり、就業することができる事です。在宅で適正な栄養を摂取することにより、栄養状態を維持・改善することで、入院せずに自由でよりよい生活を送り、社会復帰できること目的としています。

私たちの身体に必要な栄養素には、3大栄養素である炭水化物（糖質）・たんぱく質、脂肪に加えてビタミン・ミネラルがあります。炭水化物・たんぱく質・脂肪は血管内には直接投与ができないため、血管内に投与する輸液には食物を消化吸収した時の成分が含まれています。現在は、家庭でも比較的簡単に各種栄養素を混合できるキット製剤が良く使用されています。一方で、肝臓や腎臓の機能低下などにより既製の輸液では対応できない場合もあります。そんな場合でも、医師の処方せんに基づいて保険調剤薬局で一人一人に合った組成の輸液を調製することも可能です。

在宅中心静脈栄養法（HPN）



[HPNで使う輸液製剤の種類と配合成分]



[成分]

糖 質	たん白質	脂 肪
ブドウ糖を、エネルギー源として投与します。	筋肉などを作る、たん白質の基本成分であるアミノ酸を投与します。	必須脂肪酸の補給とエネルギー源として投与します。
ビタミン		微量元素
在宅中心静脈栄養法は長期に渡るため、必要なビタミンをバランスよく投与する必要があります。		在宅中心静脈栄養法は長期的に行うことが多いため、微量元素とよばれる亜鉛・マンガン・ヨウ素・鉄・銅などを投与する必要があります。

【参考】大塚製薬工場社 在宅中心静脈栄養法（HPN）の手引き
https://www.otsukakj.jp/healthcare/home_nutrition/hpn.pdf



はばたけ！研修医

Medical Residency Introduction [Vol.5]

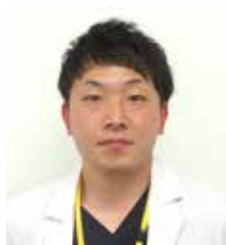
当院で研修中の先生方をご紹介します！

① 出身地は？ ② 趣味は？ ③ 未来の自分にに向けて一言！



奥田 晋作（おくだ しんさく）

- ① 秋田県
- ② クラシック音楽（吹奏楽部でした）
- ③ 相変わらず普通じゃないことを好んでいてほしいと思います。自分に厳しく他人に寛容であるように。



小野 健介（おの けんすけ）

- ① 福島県
- ② サーフィン
- ③ 輝いていてくれたら、いいな。



佐藤 史哉（さと う ふみや）

- ① 宮城県
- ② ソシャゲ、ゴルフ、スノボ
- ③ 研修も無事終わっているでしょうか。まだまだ勉強は続きます。気を抜かずがんばりなさい。



鈴木 敦才（すずき あつとし）

- ① 宮城県
- ② ゴルフ
- ③ 初心を忘れずに日々研鑽を積んでください。

すきま時間でできる

らくらく ストレッチ

リハビリテーション部
言語聴覚士 萱場 文

最近、「むせやすい」「飲み込みにくい」と感じている方はいませんか？

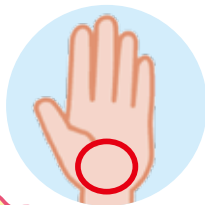
「誤嚥性肺炎」の要因ともなる喉の機能低下は40代から始まるといわれます。身体と同じように喉も今から鍛えておくことが大切です。「喉の老化」を防ぐ、座ったまま、どこでも行える簡単なトレーニングをご紹介します。



《嚥下おでこ体操》飲み込みに関わる喉の筋肉（舌骨上筋群）を鍛える訓練です。



①手のひらの付け根あたりを
おでこにあてます。



食前に行くと
効果的！



②おへそをのぞきこむように
顎を引きます。

③おでこと手のひらの両方で
押しあってゆっくり
「5」数えます。



POINT
押しあっているときに喉に
力をいれることがコツです。

※首に痛みのある方、高血圧の方は運動をさげましょう！

検 査 の あ れ こ れ

下肢静脈超音波検査

臨床検査技師 村瀬 純子

下肢静脈検査の目的の一つに、深部静脈血栓症があります。足の静脈の血流は、主に筋肉の収縮と弛緩により心臓に向かって流れていきます。

病気や障害のため寝たきりになったり、長時間座ったままの体制が続くと、筋ポンプ作用が働かなくなるため、血流が停滞し、血栓ができやすくなります。血栓ができただけで、起立・歩行・排便など足の筋肉が収縮することで血栓が足から肺にとんでつまると、低酸素血症となり、危険な状態に陥ります。肺塞栓の多くは、足の血栓が原因とされています。足に腫脹・色調変化・痛みなどが現れることもあります。

下肢静脈超音波検査は、痛みは無く、リアルタイムで血管内の血栓の状態を画像で見ることができます。検査は、仰向けや座った体制で行い、15～30分くらいです。血流が停滞するような危険因子を持っている場合は、早めに予防・治療ができるように検査がお勧めです。



いのちを守る医療機器

パルスオキシメーター

臨床工学技士 高橋 良太

パルスオキシメーターは指に挟むだけで動脈血酸素飽和度（SpO2）と脈拍を測定できる医療機器です。SpO2は血液の中に酸素がどれくらいあるのかを簡単に確認することができます。基準値は96%以上とされていますが、指先が冷えていたり、マニキュアを塗っていたりすると正しい値がでないのに注意が必要です。最近では、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、お手頃な価格の物や、腕時計でSpO2に似た値を測定できるものが増え、自宅でもSpO2は身近なものとなりました。

しかし、ご家庭で購入し測定される方は、その時々での測定値の判断は難しいため、かかりつけ医や専門の方に聞くことをお勧めします。「いつもと違うな、息苦しいな」と思ったらいつでもご相談ください。



